

## 2020年度事業計画書

政府の「令和2年度経済見通し」は、総合経済対策を円滑かつ着実に実施するなど、「令和2年度の経済財政運営の基本的態度」の政策効果もあいまって、我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれる。

物価については、景気回復により、需給が引き締まる中で緩やかに上昇し、デフレ脱却に向け前進が見込まれる。

その中で最近の世界情勢は、英国のEU離脱も決まり、米中貿易摩擦も第一段階の交渉合意が成立したが、一方、中東情勢の緊張、北朝鮮問題、日韓対立に加え、中国発の新型コロナウイルス等、多くの不確実性が世界を覆っており、世界経済の減速が懸念される。

このような状況のためはっきりとしたものは見通せないが、ダイカストの年間生産量は前年を下回ることが懸念される。

また、例年公表されている一般社団法人日本自動車工業会の次年度国内需要見通しについては、2020年度は新型コロナウイルスの影響が見切れないことから公表を見合わせることにしている。

このような背景の中で当協会の2020年度事業は、ダイカスト業界の基盤強化・発展を目指して、体系的人材育成事業の推進や技術に関する調査研究の推進、標準類の整備、環境保全と安全な職場環境の確保等に向けた活動を展開する。具体的には、各委員会活動を通じて引き続き「新ダイカスト産業ビジョン」に基づく協会事業を実施するとともに、支部中小企業部会の事業を更に発展させることを目指して具体的活動を継続する。

さらに、各省庁からの新型コロナウイルスに関する情報や当ウイルスの影響下における政府の対応、施策など、外部情報の会員への発信、会員相互間の交流促進、各委員会事業の実施、各種統計の整備、研究開発、亜鉛合金ダイカスト品質証明制度、表彰制度などを継続して実施し、また、「取引適正化」や「働き方改革」を含めた「素形材産業取引ガイドライン」等の周知徹底等関係官庁・関係団体に対する協力等を継続して実施する。

1. 企画運営委員会
  - (1) 2020年度委員会事業報告・決算（見込）の検討
  - (2) 2021年度委員会事業計画・予算（案）の検討
  - (3) 2021年度協会事業計画・予算（案）の検討
  - (4) 今後の協会事業のあり方に関する討議
  - 1-1 ダイカスト産業ビジョン推進部会
    - (1) 新ダイカスト産業ビジョンの普及・啓発
    - (2) 新ダイカスト産業ビジョンの実施担当委員会・部会における取組状況のフォローアップ
2. 経営委員会
  - (1) 2020年度受注動向調査の検討
  - (2) 経営講演会の企画・実施（東京・名古屋）
  - (3) 経営アンケートの実施
  - 2-1 需要予測部会
    - (1) 2020年度受注動向調査の集計結果の検討、発信
    - (2) 2021年度受注動向調査のアンケート内容の検討
  - 2-2 取引編部会
    - (1) 素形材産業取引ガイドラインの普及
    - (2) 取引適正化に向けた自主行動計画の着実な推進とフォローアップ
    - (3) 型管理アクションプランの着実な推進とフォローアップ
    - (4) 素形材産業取引ガイドライン改訂版等の印刷・配布・HP掲載
    - (5) ダイカスト産業取引ガイドラインの改訂および印刷の検討
3. 中小企業委員会
  - (1) 国の中小企業施策及び協会事業の周知・啓発
  - (2) 健全な取引のための関係法令の周知
  - (3) 中小企業会員の課題について協会へ提言
  - (4) 必要に応じてアンケート調査等の実施
  - 3-1 展示検討部会
    - (1) 2020 ダイカスト展示会における協会ブース中小企業コーナーの企画展示
4. 環境・安全委員会
  - (1) DCNet-EMSの運営
  - (2) ダイカスト工場の労働災害統計調査及び報告
  - (3) エネルギー使用量及び廃棄物排出量アンケート調査の実施
  - (4) 「ダイカスト産業の環境自主行動計画(改訂版)」へのフォローアップ
  - (5) 「新ダイカスト産業ビジョン」環境保全活動へのフォローアップ
  - (6) 環境・保全セミナーの企画・実施
  - 4-1 安全作業標準作成部会
    - (1) 「ダイカスト工場の安全・衛生講習会」の企画・実施

- (2) 労災事例集の作成・配付
- 5. 日本ダイカスト会議・展示運営委員会
  - (1) 2020日本ダイカスト会議・展示会の企画・運営
  - 5-1 ダイカスト会議部会
    - (1) 2020ダイカスト会議の企画
  - 5-2 ダイカスト展示部会
    - (1) 2020ダイカスト展示会の企画・運営
    - (2) 協会ブースの企画・運営
- 6. 国際委員会
  - (1) EUROGUSS 2020 の視察報告の実施
  - (2) 第15回中国国際ダイカスト会議・展示会への視察団派遣の検討
  - (3) EUROGUSS 2022 への視察団派遣の企画検討
  - (4) 海外からの視察団及び海外業界団体への対応
  - (5) 経済のグローバル化への対応
- 7. 広報委員会
  - (1) 大学、工業高専、工業高校におけるダイカストの認知度向上に向けた広報活動の実施
  - (2) 広報見学会の企画・実施（関東）
  - (3) 協会ホームページの見直し・運営
  - (4) 「ダイカストって何？」の改訂発刊等広報パンフレットの充実
  - 7-1 会報ダイカスト編集部会
    - (1) 会報ダイカストの企画・編集及び原稿の校閲・校正
- 8. 研究開発委員会
  - (1) 鋳造性（湯流れ性）評価方法に関する調査研究（公益目的実施事業）
  - (2) ダイカスト技術交流会の企画・運営 1回
- 9. 技術・技能者育成委員会
  - (1) 技術アドバイザー制度の運営
  - (2) 技術研修の企画・実施
    - ① 技術技能研修講座
    - ② ダイカスト技術セミナー
    - ③ 女子社員ダイカストセミナー
    - ④ スキルアップ研修
    - ⑤ 工学的知識講座
  - (3) 「ダイカストの標準」ほか増刷
  - 9-1 YDEC運営部会
    - (1) YDECの企画・運営
    - (2) YDEC技術講座（3回）

10. ダイカスト用アルミニウム合金委員会
  - (1) 非熱処理型 Al-Mg 系合金ダイカストの製造技術向上に関する調査研究(新規) (公益目的実施事業)
  - (2) ダイカスト用アルミニウム合金の溶湯清浄度評価方法 (K モールド法) JIS 原案作成 (公益目的実施事業)
  
11. ダイカスト用亜鉛合金委員会
  - (1) 亜鉛合金ダイカストの高靱性化鑄造プロセスに関する調査研究 (公益目的実施事業)
  
12. マグネシウム合金ダイカスト委員会
  - (1) 耐熱性・難燃性を有したマグネシウム合金ダイカストに関する調査研究 (公益目的実施事業)
  
13. 亜鉛合金ダイカスト品質証明制度運営委員会
  - (1) 品質証明制度の運営
  - (2) 新規適用申請工場の審議
  - (3) 品質証明制度 10 年経過工場表彰の実施
  - (4) 依頼分析の実施
  
14. 小野田賞選考委員会
  - (1) 小野田賞対象案件の選考
  
15. 浦上賞選考委員会
  - (1) 浦上賞対象案件の選考
  
16. 菅野賞選考委員会
  - (1) 菅野賞対象技能者の選考
  
17. 競争法コンプライアンス検討委員会
  - (1) 競争法コンプライアンス規程に関する遵守状況の調査及び不適切な行為が判明した場合の再発防止策等の検討
  
18. 協会事務局業務
  - (1) 統括、総務、技術、表彰関係委員会の運営
  - (2) 調査関係
    - ① 経営アンケート調査
    - ② ダイカスト受注動向調査
    - ③ 会員の生産・販売状況調査
    - ④ エネルギー使用量等調査
    - ⑤ ダイカスト作業の労働災害調査
    - ⑥ 経済産業省関係諸統計の収集
    - ⑦ ダイカストに関する内外統計の収集

- ⑧ 内外の市場調査及び文献、資料の収集
- ⑨ 技術関係の調査
- (3) 講演会、講習会、見学会、技術交流会及びYDECの開催
- (4) 亜鉛合金ダイカスト品質証明制度の施行及び分析の実施
- (5) 会報他刊行物の発行
- (6) 「協会だより」の発行
- (7) 協会ホームページの保守及び管理
- (8) 支部会員と協会役員との懇談会の開催
- (9) 会員との情報交換
- (10) 生命共済制度（全国中小企業共済財団）の実施
- (11) 国内、国外からの問い合わせ、依頼に対する対応及び処置
- (12) 関連団体との協議及び共同事業の実施
- (13) 新政策施行に基づく対応のための調査研究
- (14) 関連官庁に対する具申、答申

#### 19. 支部活動

- (1) 報告会並びに打合せ会の開催
- (2) 支部懇談会、懇親会の開催
- (3) 講演会、見学会の開催
- (4) 各種講習会の開催
- (5) 技能検定実技試験の受託実施
- (6) 技術その他資料の配付
- (7) 支部中小企業部会の運営

#### 20. 2020年度期首における会員数

期首入会	正会員	2社	賛助会員	0社
期首退会	正会員	0社	賛助会員	0社

#### 2020年度期首における会員数

正会員	201社	賛助会員	194社	合計	395社
-----	------	------	------	----	------